



## 02 安全にご使用いただくために

本器具は定電流700mA専用です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、器具が破損します。発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本器具はIP66の屋外用製品ですが、下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



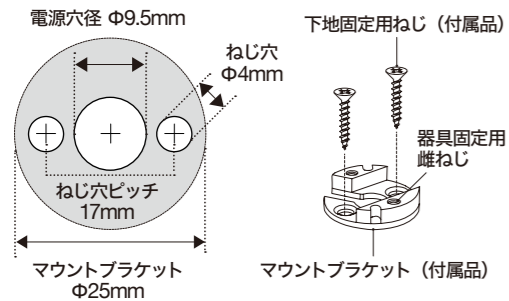
- ⊙ 周囲温度が0℃～40℃の範囲を超える環境
- ⊙ 振動が多い環境
- ⊙ 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する環境  
(シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する可能性があります。)
- ⊙ 常時高温多湿となる環境
- ⊙ 水没するおそれのある環境

※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

## 03-1 本器具の取り付け (標準タイプ)

### STEP 1 | マウントブラケットの取り付け

取り付け箇所には図のように電源穴を開け、付属のマウントブラケットをねじ留めしてください。付属のねじ、もしくは 頭径φ6mmのM3皿ねじをご使用ください



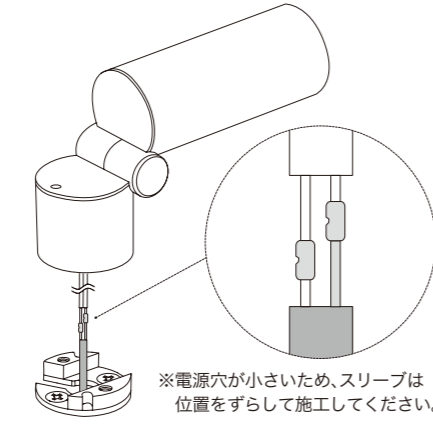
器具を取り付ける前に、ねじ穴の位置を付属のシールでマーキングすると、STEP4のねじ留めが容易になります。器具固定用雌ねじの位置に、シールの矢印を合わせて貼ってください。



※取り付け方向の制約はありません。斜面にも施工できます。  
※コンクリート (ALC) に直付けされる場合は、お問合せください。  
取り付け説明書を別途ご用意しております。

### STEP 2 | 結線

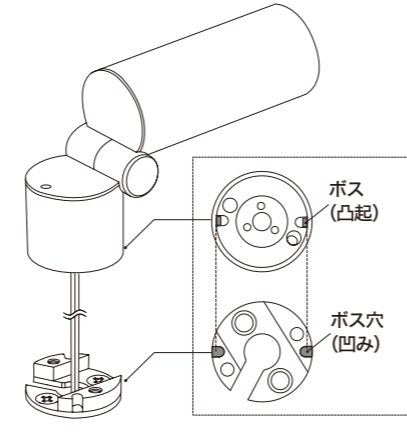
電源穴から電線を取り出し、器具と結線してください。リングスリーブ等で突き合わせ方向で圧着後、自己融着テープで絶縁処理を行ってください。



※電源穴が小さいため、スリーブは位置をずらして施工してください。

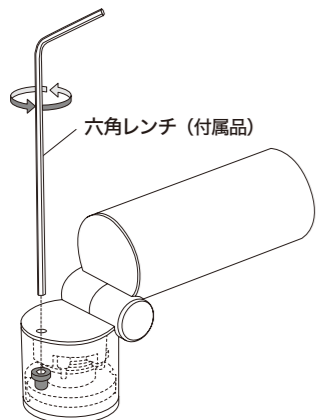
### STEP 3 | 器具の取り付け

マウントブラケットのボス穴 (凹み) と、器具のボス (凸起) が噛み合うよう、嵌合を確認してから器具を取り付けてください。



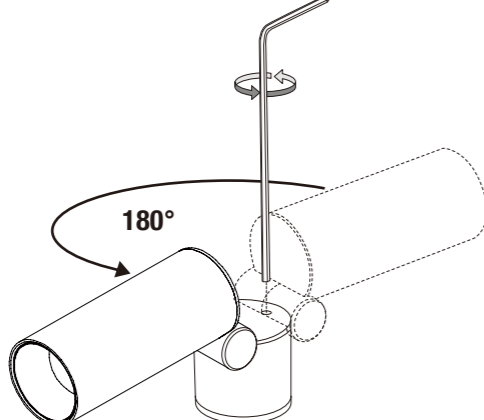
### STEP 4 | ねじ留め

器具上面の穴から、付属のM2六角レンチを使い、内部のねじを固定してください。



### STEP 5 | 反対側のねじ留め

器具を180°回転させ、反対側のねじも固定してください。



- ⚠️ 石膏ボードや薄板の天井、壁などに補強無しで取り付けることは大変危険です。十分強度の確保できる箇所や、補強材のある箇所、荷重に耐えるよう補強した箇所に取り付けてください。不十分な取り付けは器具本体の落下の原因となります。
- ⚠️ 器具から発生する熱を逃すことのできない環境へ取り付けると、器具内温度が上昇し、寿命や性能に影響を与えるおそれがあります。
- ⚠️ 熱や紫外線に敏感な商品・展示物に照射する場合、器具との距離や温度に十分ご注意ください。商品・展示物が劣化するおそれがあります。



### ◀ 取り付け動画はこちら

YouTubeでご覧いただけます。  
Web上で本取扱説明書をご覧いただいている場合は、下記URLをクリックしてください。  
URL : <https://youtu.be/xszwXfeafE>

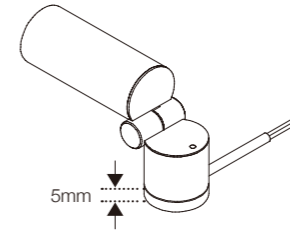
## 03-2 その他の取り付け



⚠️ 結線部は確実に防水、絶縁処理を行なってください。

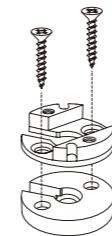
### 直付スペーサ | OSP-DS

電線を器具側面から取り出し配線することができます。



#### STEP 1

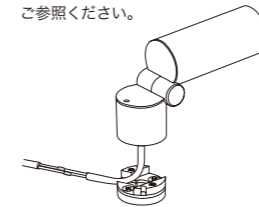
直付スペーサとマウントブラケットを共締め



#### STEP 2

器具の取り付け・結線

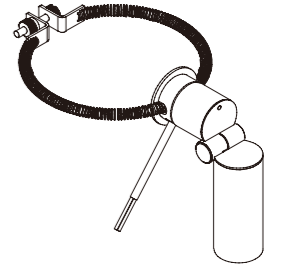
電線を横に出して取り付けます。  
【03-1 本灯具の取り付け】をご参照ください。



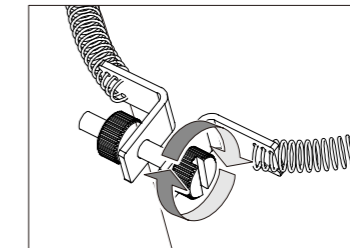
### 樹木用バンド | -TB

コイルスプリングを使用しているため、樹木に食い込み、成長の妨げになる事は有りません。

取り付け可能な直径  
φ75~125mm



#### 樹木への取り付け



コイルスプリングの固定具を外してから、樹木の枝に巻きつけてください。

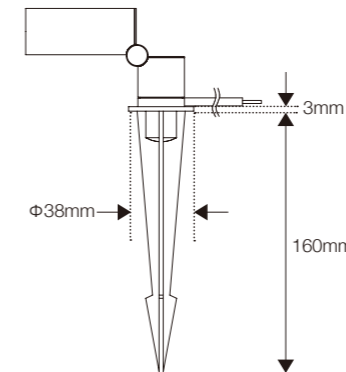
※φ75mm以下の場合、スプリングを2重に巻いてください。

### スパイク付タイプ | -SPI

スパイクは、土壌のしっかりした場所に穴を掘り、差し込んだのち埋め直して設置してください。

器具を叩いての設置は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。

※スパイクは工場では装着した状態で出荷いたします。

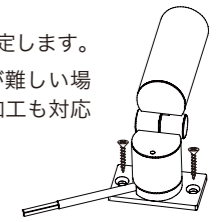


スパイク付タイプ

OSP01-\_\_K-\_\_D-B-SPI  
OSP01-\_\_K-\_\_D-B-LP-SPI

### ベースプレート付タイプ | -BP

プレート部の2箇所を付属のネジで固定します。施工の省力化、施工箇所が狭く固定が難しい場合などに推奨します。コネクタ装着加工も対応可能です。



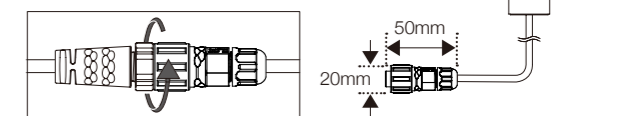
### コネクタ装着加工 | OSP-CON

電源1台に対して器具を2灯以上接続する場合、コネクタ装着加工が必須となります。

※工場では器具リード線に装着した状態で出荷いたします。

#### コネクタ同士の接続

コネクタのスクリューを回してしっかりと接続してください。



## 04 お手入れについて

上向き設置の場合、光源部分が奥まっている構造のため、砂や枯葉などが堆積する場合があります。定期メンテナンスの際には、市販のエアーダスターを使い堆積物を除去してください。



⚠️ 飛散物が目に入らないようにゴーグルなどで保護してください。

